



令和8年4月9日

諏訪市議会議長 牛山 正 様

グループ名
経理責任者名 結
議 員 名 小泉 正幸

年度政務活動費収支報告について

諏訪市議会政務活動費の交付に関する条例第11条第1項の規定に基づき、別紙のとおり令和7年度政務活動費収支報告書を提出します。

(裏)

年度政務活動費収支報告書

1 収 入
政務活動費 220,000 円(①)

2 支 出

(単位：円)

科 目	金 額	左のうち、政務 活動費対象額	備 考
調 査 研 究 費	47,300	47,300	住宅地図
研 修 費	77,758	77,758	諏訪商工会議所資幸研修 全国市町村国際文化研修
広 報 費	17,325	17,325	活動報告折込代
広 聴 費			
要請・陳情活動費			
会 議 費			
資 料 作 成 費	55,000	55,000	活動報告作成料
資 料 購 入 費	21,690	21,690	新聞、参考書籍購入
人 件 費			
事 務 所 費	8,092	5,352	タブレットタッチペン (1/2) 消耗品
合 計	227,165	(②) 224,425	

3 残 額(①－②) 0 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を掲載する。

【結】 政務活動費報告書 令和7年5月から令和8年3月

	調査研究費		研修費		広報費		広聴費	要請陳情活動	会議費	資料作成費	資料購入費		人件費	事務所費						計			
											新聞代	書籍代		消耗品	インターネット			事務機器購入					
															対象額	割合	実費	対象額	割合		実費		
																							¥0
小泉正幸	¥47,300		¥50,424											¥2,612					¥2,740	1/2		¥5,480	¥108,376
藤森綾子			¥27,334		¥17,325					¥55,000	¥10,890	¥5,500								1/2			¥116,049
																			¥0	1/2			¥0
計	¥47,300	¥0	¥77,758	¥0	¥17,325	¥0	¥0	¥0	¥0	¥55,000	¥10,890	¥5,500	¥5,300	¥0	¥2,612	¥0	¥0	¥0	¥2,740		¥5,480	¥224,425	

政務活動費対象額
¥224,425

請求書

〒392-0016
諏訪市豊田3788

請求年月日：2026年02月20日
取引年月日：2026年02月20日

お問い合わせ

系左 小泉正幸

様

〒390-0862
長野県松本市
宮淵1-1-15

株式会社 刊広社
松本営業所
TEL 0263-36-7420
登録番号 [REDACTED]

日頃、ご愛顧いただきましてありがとうございます。
ご請求額につきましては、下記の期日までにお支払いくださるようお願い申し上げます。

出折り

お客様番号	[REDACTED]
ご請求内容	R8諏訪湖円周都市住宅地図
ご請求金額	¥47,300 (うち消費税等 ¥4,300) (10%対象 ¥43,000 消費税等 ¥4,300)
お支払期限	2026年04月30日

お知らせ

銀行へお振込みの際の振込手数料はお客様にてご負担をお願いします。
八十二長野銀行 深志支店 普582449

内訳

普通パンダ-版
①1冊 ②1冊

※この払込取扱票は銀行でのお振込み、もしくは裏面のコンビニエンスストアでお支払いできます。
※金額訂正された取扱票はお取扱いできませんのでご注意ください。
※この払込取扱票は、お切り取りのうえ、払込みください。

北國銀行・裏面コンビニ振込手数料無料

谷折り

領収書		No. 243897
小泉正幸 様		R8年2月13日
金額	¥47,300	収入印紙
	10% 内消費税 4,300 円	
但し印刷用住宅地図代 上記の通り領収致しました		
登録番号 T1220001001734		
本社 金沢	32-335590	上越事務所 上越市大宮2-6-12 025-520-8861
金沢営業所 金沢	39-111090	松本営業所 松本市宮淵1-1-15 0263-36-742090
富山営業所 富山	91-312290	長野事務所 長野市福里町中央1-2-1 026-214-8452
福井営業所 福井	26-841190	前橋営業所 前橋市下石倉町28-3 027-251-744890
新潟営業所 新潟	45-262090	郡山営業所 郡山市桑野2-18-15 024-922-772590
長岡営業所 長岡	25-063190	
取扱者		[REDACTED]

全国市町村国際文化研修所 講習会運賃明細

結 小泉正幸

- 1) 乗車券 上諏訪～唐崎 6,050X2 = 12,100
 - 2) しなの特急券 塩尻～名古屋 2730X2 = 5,460
 - 3) のぞみ特急券 名古屋～京都 3270X2 = 6,540+
- 小計 24,100
- 往復旅費割引により ￥23,090

領 収 書		様
Receipt	領収年月日	2025-6-26
領収金額	登録番号	T9011001029597
¥23,090		税10%
上記金額確かに領収いたしました		
購入商品	JR乗車券類	印紙税申告納 付につき渋谷 税務署承認済
(60146 6枚)		
東日本旅客鉄道株式会社		
国谷駅VA1発行 00147-02		

令和8年2月26日
領収書番号: 202602-004

立替払領収書

諏訪市議会議員 ^{系友} 小泉 正幸 様



諏訪商工会議所
〒392-8555
長野県諏訪市小和田南14-7
TEL: 0266-52-2155
FAX: 0266-57-1010
MAIL: info@suwacci.or.jp
登録番号: [REDACTED]

件名: 伊東市・熱海市視察研修費

下記の通り領収いたしました。

金額 **¥27,334**

No.	項目	数量	単価	金額
1	交通費(貸切バス代・通行料・乗務員費用等)	1	16,334	16,334
2	宿泊代(1泊食事なし)	1	11,000	11,000
			小計	27,334
			消費税	(10%内税2,484)
			税込合計	¥27,334

支払い先: 日本国際交通株式会社
登録番号: [REDACTED]
支払い日: 令和8年2月13日

諏訪市博物館研究紀要 7

論文

旧御射山遺跡出土遺物の再検討 滝澤 誠・村山 卓 1

発見された『藩譜私集』第七巻に見る高島藩士鶴飼家の足跡 原 寿樹・田中 生浦 66

館収蔵資料紹介

寄託・諏訪上社大工棟梁原家資料について 三嶋 祥子 100

諏訪市博物館
長野県諏訪市中洲171-2
TEL 0266-52-7080

結 小原 正幸

2026-03-26 12:37
000010

博物館紀要7	¥1,200
諏訪史写真集	¥1,300
戦争と諏訪の	¥2,000
ツカサノ丸	¥800
内税対象計	¥5,300
内税 10.0%	¥482
現金	¥5,300

令和7年

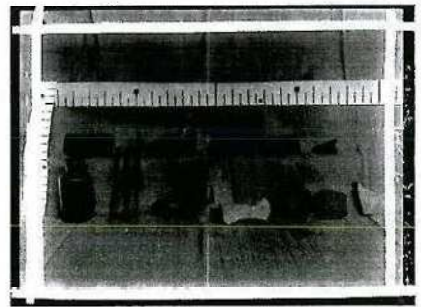
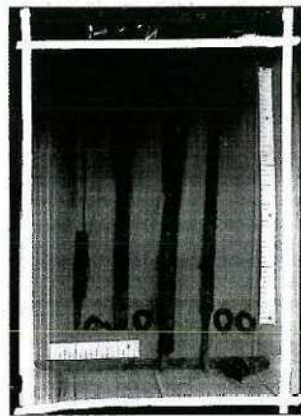
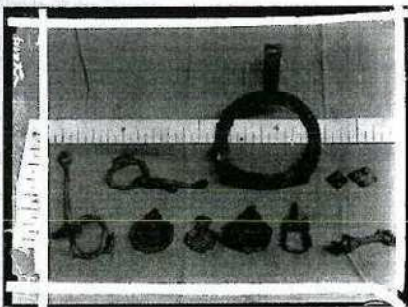
諏訪市博物館

登録番号 [REDACTED]

諏訪市博物館収蔵

『諏訪史』第一卷

関連資料写真集



諏訪市博物館
長野県諏訪市中洲171-2
TEL 0266-52-7080

結 小原 正幸

2026-03-26 12:37
000010

博物館紀要7	¥1,200
● 諏訪史写真集	¥1,300
戦争と諏訪の	¥2,000
ツツカノノ	¥800
内税対象計	¥5,300
内税 10.0%	¥482
現金	¥5,300

登録番号 [REDACTED]

SCM 諏訪市博物館
Suwa City Museum

諏訪市博物館第16回企画展展示図録

戦争と諏訪の人々の暮らし

諏訪市博物館
長野県諏訪市中洲171-2
TEL 0266-52-7080

結 小泉正幸

2026-03-26 12:37
000010

博物館紀要7	¥1,200
諏訪史写真集	¥1,300
●戦争と諏訪の	¥2,000
ナカシノアル真	¥800
内税対象計	¥5,300
内税 10.0%	¥482
現金	¥5,300

1996

諏訪市博物館

登録番号 

諏訪市制50周年記念

写真集

なつかしのあの頃

諏訪市博物館
長野県諏訪市中洲171-2
TEL 0266-52-7080

社 小泉正幸

2026-03-26 12:37
000010

博物館紀要7	¥1,200
諏訪史写真集	¥1,300
戦争と諏訪の	¥2,000
ナツカシノアノコト	¥800
内税対象計	¥5,300
内税 10.0%	¥482
現金	¥5,300

登録番号

諏訪市教育委員会
諏訪市博物館

領 収 証 結 小泉正幸 様 No. _____

★ ￥2,612-

但 AYコペー用紙 2500×0.95

2026年2月25日 上記正に領収いたしました

内 訳

取 入
印 紙

税抜金額 2,375
消費税額等(10%) 237

コクヨ ウケ-56

〒392-0007 諏訪市清水1-9-12

⑨ 森田屋紙店

TEL (0266)52-0483

FAX (0266)57-1384

T 3 8 1 0 2 9 7 7 8 5 7 8 6

Nojima

www.nojima.co.jp

事業登録番号: 026-00000000000000000000

領 収 書

株式会社ノジマ様

¥5,480

(内消費税等 ¥498)
内訳 現金 ¥5,480

但

2025年10月24日 (金)

株式会社ノジマ 026-654-6171



お困りごとはWEBで
解決できます! 随時
更新中!

ノジマ サポート



お買上げ日 2025年10月24日 12:32
ご購入店 諏訪
TEL 026-654-6171
ご購入店 189 伝票番号 038190
顧客ID 710008742****

1 25 タッチペン P
PTPACSTAP07 WH 4549550350518
5,480 x 1 P 5,480
軽 印は軽減税率(8%)適用商品(内税)

税込価格計 ¥5,480

税別本体価格計(10.0%) ¥4,982
消費税(10.0%) ¥498

合 計 ¥5,480
現 金 ¥5,480
お 預 り ¥5,500
お 釣 り ¥20

今回加算ポイント 274
今回加算期間限定ポイント 0
次回ご利用可能ポイント 1,487

エレコム

iPad 用アクティブタッチペン(急速充電モデル)

P-TPACSTAP07WWH

オープン価格

JAN コード: 4549550340052

隙間時間の充電ですぐに使える！約 20 分でフル充電可能な急速充電機能を搭載した、iPad 用アクティブタッチペンです。約 1.6mm のペン先で細かい作業、メモや絵を描くのにおすすめ。ペンの傾き具合で線の太さを変えられる機能や、誤動作を防止するパームリジェクションにも対応しています。



令和8年2月26日
領収書番号:202602-003

立替払領収書

「結」
諏訪市議会議員 藤森 綾子 様

The Suwa Chamber of Commerce & Industry
諏訪商工会議所
NAGANO-SUWA

件名: 伊東市・熱海市視察研修費

諏訪商工会議所
〒392-8555
長野県諏訪市小和田南14-7
TEL:0266-52-2155
FAX:0266-57-1010
MAIL:info@suwacci.or.jp
登録番号: [REDACTED]

下記の通り領収いたしました。

金額 ¥27,334

No.	項目	数量	単価	金額
1	交通費(貸切バス代・通行料・乗務員費用等)	1	16,334	16,334
2	宿泊代(1泊食事なし)	1	11,000	11,000
			小計	27,334
			消費税	(10%内税2,484)
			税込合計	¥27,334

支払い先: 日本国際交通株式会社
登録番号: [REDACTED]
支払い日: 令和8年2月13日

請求書

〒 392-0001
長野県諏訪市大和3-14-3

藤森綾子

26年03月31日

PAGE - 1

(26/03/01 ~ 26/03/31 お取引分)

登録番号: T3100001023887

長野日報販売株式会社
PR折込センター

〒392-0022 長野県諏訪市大和3-14-3
TEL (0266) 57-0922
本社 TEL (0266) 57-1551

様

毎度お引き立てを賜り誠にありがとうございます。
当月分を下記の通りご請求申し上げます。

折込日	受付ID	区分	摘要	部数	単価	金額
26/03/25	20119427	売上	藤森綾子 新B4以下3.30	4,500		14,850
			(単価内訳)	4,500	3.30	
		売上	配送管理料	4,500	0.20	900
売上小計						15,750

前回請求額	入金額合計	調整額	繰越額	当月合計	消費税(10%)	累計税込ご請求額
				15,750	1,575	¥17,325

取引銀行 = 

領収証

No.

会派 藤森 綾子 様 2026年 3月 27日

金額									
		7	1	7	3	2	5	00	

但 3/25 折込代 飲食料品等(軽減税率対象) 上記正に領収いたしました

内 8%(税込・税抜)金額 消費税額等

10%(税込・税抜)金額 消費税額等

現金・カード・()

現金・カード・()

現金・カード・()

〒392-0022 長野県諏訪市高島3-1323-1

長野日報販売株式会社

PR折込セ

代表取締役 佐久 秀幸

登録番号



HiSAGO#779

領収書

2026年03月26日
No. 20260326-002

諏訪市議会 会派「結 ゆい」 藤森綾子 様

金額 ￥55,000 -

但: チラシ制作・印刷

上記正に領収いたしました

小計	¥50,000
消費税(10%)	¥5,000

清野良江

〒392-0022

登録番号:  



世代をこえて

つなげる広がる



元気な諏訪をつくります

藤森あや子 vol.2 活動報告



私の強みは人と人をつなげることです。19年前に立ち上げたリンパサロンミネラルを通して、多くのイベントや健康講座を企画して実行してきました。その中で出会った世代を超えた人たちの様々な思いや要望を聞き取ってきました。

それらを市政に届けたい、声をあげ市政に届けるべきだという思いが募り2023年に諏訪市議会議員に立候補させていただき、当選を果たすことができました。

残りの任期も残すところ1年余りとなりましたが、いつまでも初心を忘れずに次に繋げてまいります。

スローガン

女性と子供の応援をする

- 元気で注目されるまち 諏訪にする
- 健康のまち 諏訪にする
- みんなで子育てできるまち 諏訪にする

プロフィール

1973年4月19日生まれ 52歳
 諏訪市大和在住 家族は娘1人
 [学歴]
 高島小学校/上諏訪中学校/岡谷南高等学校
 トラベルジャーナル旅行専門学校卒
 [職歴]
 2006年 リンパサロンミネラル起業
 2023年 諏訪市議会議員当選 現在1期目
 [役歴]
 ひとり親すわっこ会 副会長
 諏訪市議会 社会文教委員会 副委員長



女性の目線で柔らかく、そして時に強く、
タフに皆様の声を代弁していきます!

会派「結 ゆい」代表質問 1

「まちづくり」上諏訪駅周辺の一体的整備について

令和7年 9月
代表質問



Q 上諏訪駅周辺の駐車場不足についての考えは

A まち歩きを楽しみながら散策していただくウォーカブル(waik+abie 歩く+できる=歩きやすい)なまちづくりに向け、よりよい駐車場施策を検討する必要があると考えている。

→ すわっチャオを利用した場合に駐車場を3時間無料にしているかがかという質問もしています。上諏訪駅周辺の一体的整備について駐車場問題は今後も必須事項だと認識していますので引き続き質問を続けていきたいと思っております。



裏面に続きます



会派「結ゆい」代表質問 2

「教育」相手意識に立つものづくり科の授業について

令和7年 9月
代表質問



Q 今後、ブラッシュアップしていく必要があるのではないか

A 毎年度、児童生徒の実態を踏まえてブラッシュアップを図っている。

➔ 中学生の皆さんと意見交換をした際にもものづくり授業についての様々な意見を伺いました。諏訪市はものづくりで大きくなった町。これからも生徒達がころから楽しめるような授業展開を実現してほしいと望みます。

一般質問では夢ある諏訪市についても質問もしています

「観光・まちづくり」花の町諏訪にするには

Q シニアの皆様のお力を借りて諏訪を花の町にしていくという計画はいかがか

A 「まちなみ景観推進事業補助金」を設けている。諏訪市老人クラブ連合会の皆様には長年にわたり、湖畔公園の石彫公園から下諏訪町境までの範囲でスイセンの球根を植え、公園を美しく演出していただいている。

➔ 今、現在の活動に加えてシニアの方々が今以上に楽しく生きがいを感じていただけるような提案をしつつその提案が実現できるように今後も質問を継続し花の町諏訪を実現していきたいです。



令和7年 3月
一般質問

ひとり親すわっこ会の副会長をしています

年3回の行事があります。「すわっこバスツアー」はブドウ狩りと猿回し劇場へ。「地区交流会」は夢の海森林体験学習館での工芸体験とバーベキュー。



「親と子のいきいき講座」ではキャンドル作りと大道鑑賞をしました。



ガミネフェス

霧ヶ峰指定管理の「ActWorks」さんの最高なイベント。もっともっとたくさんの方が訪れてくれるように歌声を響かせなければ(笑)



こんな活動しています！

諏訪が大好きな素敵な方々が主催するイベントにも参加させていただきました！

温泉寺 子ども食堂

NPO法人イノセントリングの理事としても参加させていただきシャインマスクットの提供もできました。ボクシング講座の開催もできました。

キッズタウンすわ

年々ブラッシュアップを続けている素晴らしいイベント。参加させていただけることに感謝。子どもたちの笑顔が最高です。



「健康のまち 諏訪にするため」

元気が一番！ トータル健康教室

4月26日(日) 10:30~12:00
すわっチャオ 調理研修室にて

誰でも簡単にできる筋トレ講座とセルフリンパケアレクチャー。どなたでもお気軽にお越しください。終了後、お茶会200円。詳しくは 080-5109-3363(藤森)へ。主催NPO法人イノセントリング



みなさまのご意見・ご要望などの声をお寄せください

TEL 0266-57-3677 / FAX 0266-52-0711 / ayako.tsunagaru@gmail.com



「結」
藤森綾子 様

しんぶん赤旗
領収書

2025年 4月～2026年 3月
11,880円(税込)

新聞・雑誌名	税率	部数	金額(税込)
しんぶん赤旗日曜版	8%	12	11,880

(取扱先)
日本共産党
諏訪塩尻木曾地区委員会
TEL 0266-23-3875
岡谷市本町1-12-57

8%対象	11,880円(税込)	消費税	880円
10%対象	0円(税込)	消費税	0円

日本共産党中央委員会 登録番号 [REDACTED]

領収年月日: 2026. 3. 16

しんぶん赤旗

(5月～3月)

$$11880 \times \frac{11}{12} = \underline{\underline{10890}}$$

領収書 「結」
藤森 綾子 様
金 6,000円也
2025年4月分～2026年3月分

$$6000 \text{円} \times \frac{11}{12} = \underline{\underline{5500}}$$

上記の通り正に領収いたしました。 2026年 月 日

商工新聞 500×12ヵ月

〒392-0021 諏訪市上川3丁目2258
TEL(0266)58-5056/FAX75-2571



講習会受講 報告書

所属会派	結	議員氏名	小泉正幸
勉強会の名称	令和7年度全国市町村議会議員研修『3日間コース』「社会保障・社会福祉」		
日程	令和7年6月30日(月)～7月2日(水) 3日間		
施設所在地	滋賀県大津市全国市町村国際文化研修所		
講習会内容等			
研修名 社会保障・社会福祉			
講義項目			
1) 社会保障・社会福祉の課題と展望 <ul style="list-style-type: none"> ① 社会保障の動向 ② 人口動態 ③ 年金制度改革 ④ 子育て支援 ⑤ 認知機能と地域社会 2) 生活困窮の実態と対策のあり方 <ul style="list-style-type: none"> ① 生活困窮の多様な側面を捉える視点 ② コロナ禍における生活困窮者の実態と支援実践 ③ 生活困窮者支援のあり方を考える視点 3) まちづくりによる介護予防～武豊町の憩いのサロン事業～ (介護予防事業の中心として進める住民雲影の「通いの場」の一つとして) <ul style="list-style-type: none"> ① まずは場所とお金の確保、ボランティアの確保、 ② 町主導か、草の根型か ③ 非効率でも良いという心構え ④ 町から住民ボランティアへ 4) “10年後の彼と地域を見つめた応援”～未来への下ごしらえ～ <ul style="list-style-type: none"> ① 野々村光子さんが、約20年に亘り“引きこもり”や“就労困難者”などの支援を行い、それぞれの人において、最適な環境（本人、就労環境など）を実践してきた、事例の紹介。 5) 地域共生社会の実現に向けて			

- ① 包括的な支援体制はなぜ必要か
- ② 包括的な支援体制の体制整備
- 6) 豊田市における地域共生社会の取組について
 - ① 目的と手段から考える包括的支援体制と重層事業
 - ② マネジメントから考える包括的支援体制と重層事業
 - ③ チャレンジから考える地域共生社会
- 7) “意見交換” 地域共生社会の実現に向けて
 - ① 人口規模が同程度の市町村ごとをグループ分け（3～6）にて講義内容に即して、議員ごとに、各自自治他の実態や進捗状況また問題点などの意見交換や考えられる改善策などの話あいを行った。
- 8) これからの子ども・子育て支援のあり方～地域包括的・継続的支援に向けて～
 - ① 子どもと家庭の状況と子育て支援施策の新しい動向
 - ② 子ども家庭福祉の支援体制の構築の際に求められる考え方
 - ③ 支援の切れ目はどこにできる？市町村における支援の包括化の視点
 - ④ 子どもに対する支援の基本理念
 - ⑤ 児童福祉法改正の要点と子育て支援等の包括的な支援に関する市町村の役割
 - ⑥ これからんば子育て・子育て支援のあり方—地域包括的・継続的支援に向けて—

講義内容及び感想等

全体の講義の内容は、“社会保障・社会福祉の課題“としては、問題が重層的・横断的であり、行政における所謂縦割りだけでは、対応できない状況であり、各部署の情報共有・横ぐし体制を、どう構築し運営・改善実施していくかが課題であるとされた。

多岐にわたる内容で、非常に勉強になった。

全体像の中での問題点と実践事例があった。

特に、4) や6) の実践事例は参考になった

7) 意見交換においては、グループ分けが、市町村人口ごとであったが、市町村ごとでかなりの事業の進捗や議員の認識の差があることを実感した。

諏訪市に活用できる点・検討しておく事項

各市町村議員との情報交換においては、諏訪市はそれなりの対応がなされていると確認できた。先進地としては、豊田市が挙げられるが、行政規模が違いあまり参考にならないかもしれない。通常のことであるが行政規模、地域環境

<p>が類似している所が参考になる事を再認識した。</p> <p>諏訪市においては、“ライフドア”や“まいさぼ”や社協との連携関係などかなり、それなりに組織横断が進んでいる。</p> <p>令和8年度においては、健康福祉部が改組され、健康福祉部と子供未来部になる。これは、より情報共有・関係度を考慮した、よい取り組みとして評価する。</p> <p>上記のとおり、横断的情報共有対応の重要度は増すので、なお一層の改善を進める事。アンテナを高く上げ、常に他自治体の先見事例や全体像のあるべき姿・社会の動向を注視しておく必要がある。</p>
<p>*今後においては、事業展開において</p> <ul style="list-style-type: none">①市主導に加えて、ボランティアに拠る活動の拡大。②日頃の活動による、問題点の積極的収取～対策による改善。 <p>などの柔軟な対応～即時性が求められると考える。</p>

行政視察報告書

所属会派	会派 結(ゆい)	委員氏名	小泉正幸、藤森綾子
行政視察の名称	令和8年 商工会議所主催の視察		
日 程	令和8年2月26日(木)～2月27日(金) 2日間		
視察都市名	静岡県熱海市、伊東市		
視察内容および感想等			
1. 2月26日(木) 13:30～15:00			
静岡県熱海市			
(1) 視察テーマ 熱海土石流災害現場視察及び災害復旧事業			
(2) 視察の目的 災害発生後の復旧事業の進め方			
(3) 視察内容			
①現地視察 係争中のため、現地視察不可(バスにて中間点の見学)			
②災害復旧事業の全容 直接、生の復旧事業の業者の事業内容 まず、一瞬にして亡くなられた、28名の方の冥福をお祈りします。			
1、 土石流は海岸まで到達した。 (災害発生直後、72時間体制で、救助・創作活動を実施)(自衛隊や行政、建設事業者などが、連携して行動) 主体的には、協同組合熱海建設業協会があたった。 まとめ役は、協会長が行ない、市への工事延期やリース手配、活動エリアの分担などの総合的、統括指示をした。 *関連部署(市・県・国・警察・自衛隊など)の指示系統をはっきりさせることが、最重要との指摘があった。 *事前の災害復旧のシナリオもなく、当初非常に運営が困難であった。 *工事主体である、地元土木業者、行政、警察等の連携・情報共有、また統制がとれなかった。(市の出席者が、課長で決済ができない。)それなりの責任者・決定者が同席すること。			
2、 市内同業者が、一丸となって復旧工事にあたった。			
3、 周辺の市の同業者からも、応援を得た。			
4、 県・国からの絶大なる支援があった。			
5、 被災地では、現在でも河川や道路の復旧作業が続いている。 大量の土砂は、混入している石や木を取り除き、予定していた海岸線の埋め立て工事に使われた。			

諏訪市に活用出来る点・検討しておく事項

1. 行政・土建業者・警察などの事前の指示システムの構築（確認）～必ず決済者が同席し即断する体制であること
2. 土建業などの同業者の協力・連携強化をすること
3. 隣接市町村の協力・連携の確認
4. 違法な、土砂廃棄をさせないこと

2. 2月27日（金） 10:30～12:00

静岡県伊東市

(1) 視察テーマ 伊東市における入湯税について

(2) 視察の目的

入湯税の導入経緯・部課金改正・支出先の内容

(3) 視察内容

資料に拠る説明

1. 令和7年10月1日より、宿泊にともなうものを300円、宿泊に伴いないものを150円と改定した。（以前は一律150円）引き上げ理由は、民間3団体（商工会議所・観光協会・温泉旅館ホテル協同組合）より入湯税の引き上げに拠る基幹産業である観光業の活性化や温泉設備の維持管理に充てるべく要望がなされた。
2. 入湯税の引き上げる理由を前提に市への要望を続いて、官民戦略会議を立ち上げ、市横断的に検討して、300円への引き上げが実現した。
3. 入湯税の超過税分の用途
 - ① 温泉の活用保護
 - ② 新しい観光スタイルへの対応、市場の開拓、
 - ③ 持続可能な観光地域づくり*安定した財源確保のために
 - なぜ入湯税か、なぜ宿泊税でないのか
 - 鉱泉源の保護管理施設の整備、観光振興の目的税である。
 - 宿泊客の多くが温泉を利用している。入湯税を観光振興に活用すること。
4. 歳出先の明確な説明責任がある。

諏訪市に活用出来る点・検討しておく事項

1.市先行の入湯税の引き上げで、良いのか（官民一体での議論が必要）

- ①なぜ、引き上げが必要なのか
- ② 何の事業対象に補助するか
- ③ 目的税であるので、明確な責任説明がある
- ④ 引き上げ額はいくらに設定するか

* 税収が厳しいおり、目的税として明確な歳出先を決めれば、入湯税の引き上げは可能と思慮する。

2.以下の課題も、併せて検討する必要がある

- ① 宿泊税の扱いをどうするか～棲み分け（？）
- ② 霧ヶ峰高原温泉・中洲温泉の実態は（？）扱いは
- ③ 自家温泉をもっている所は、その入湯税の扱いは
- ④ 諏訪市の場合—温泉統合をして公営企業なので、入湯税の活用（？）
については、多角的な検討が必要（入湯税を歳出良いのか？）
- ⑤ 地域の公衆浴場には、税制上支援は難しいとのこと～（別に、地域の公衆浴場に対して支援策を検討する必要がある）